

町田市立三輪小学校 & 町田フィルハーモニー交響楽団 校歌歌唱会・ミニコンサート

2024年9月14日(土)11:15-11:55

三輪小学校体育館

歌唱：三輪小学校児童のみなさん

指揮：大谷木 靖 おおやぎ やすし 司会・歌：中村 奈美 なかむら なみ

お礼のことば

三輪小学校の校歌作曲者、故荒谷俊治（あらたにしゅんじ）先生（2020年逝去）は、校歌の作曲にあたり、次の言葉を残しています。「校歌を作曲するときには詩のイメージ、学校のイメージを大切に考えますが何と云ってもこの曲を生徒の皆さんが喜んで歌ってくださるかな・・・ということが一番心配なのです。これから何代にもわたって、何年間も皆さんの後輩たちが歌い続け歌い伝えてくれる歌ですから、どうか可愛がってやってください。皆さんが大人になってからも、いつでも口ずさめる歌であって欲しいと希（ねが）っています」。

私たち町田フィルは荒谷先生のこの思いを伝えたく、三輪小学校の皆さんと一緒に校歌を演奏したいとお願いしたところ、荻間校長をはじめとする諸先生方、児童のみなさん、そして保護者の方々にご協力いただき、本日の校歌歌唱会を実現することができました。心よりお礼申し上げます。まことにありがとうございます！

町田フィルハーモニー交響楽団（町田フィル）について

1975年、町田市と近在の音楽家が集まり結成。すばらしいアマチュアオーケストラになり、地域音楽文化の発展に寄与することを目標に活動している。1995年、町田市一般表彰を受賞。

第92回定期演奏会のご案内

日時・会場 11月17日(日)13:30開演 町田市民ホール

指揮：今井治人（いまい はると） ピアノ独奏：古海行子（ふるみ やすこ）

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番ハ短調、ブラームス：交響曲第3番ハ長調他

ミニコンサート曲目紹介

■アンダーソン（アメリカ）：「トランペット吹きの日」

運動会でおなじみの曲。3本のトランペットが活躍します。曲名の由来ですが、軍隊のラッパ吹きは毎日、「起床」や「就寝」といった信号のラッパしか吹くことができません。ですから「休日くらいは思う存分ラッパを吹きたい」！。そんな気持ちを曲にしたと言われていました。アンダーソンはこの曲以外に「おどる子ねこ」、「そりすべり」など親しみやすい音楽をたくさん作りました。

■モーツァルト（オーストリア）：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第一楽章

曲名は「小さな夜の音楽」という意味です。弦楽器群（バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバス）で演奏します。本日演奏する第一楽章は、終始快活なテンポで、明るく楽しい雰囲気を持った曲です。

■ビゼー（フランス）：「アルルの女」第二組曲より「メヌエット」

木管楽器のフルートが美しいソロを奏でます。「アルルの女」は南フランスの農村アルルで起きた悲恋の出来事をもとに書かれた劇物語です。ビゼーはこの劇のために作曲した音楽を、演奏会用に2つの組曲にまとめました。「メヌエット」とはヨーロッパの宮廷で流行した3拍子の優雅な舞曲です。

■^{みやざき} ^{はやお}宮崎 駿 作詞 ^{ひさいし} ^{しょう}久石 譲 作曲「君をのせて」（荒谷俊治編曲 大谷木靖補訂）歌唱：中村奈美
スタジオジブリ 1986年の作品「天空の城ラピュタ」の主題歌です。町田市制 50周年式典（2008年）を祝い、荒谷先生が町田フィルのために編曲しました。

ご存じの方は、一緒にお歌いください。

あの地平線 輝くのは
どこかに君をかくしているから
たくさんの^ひ灯がなつかしいのは
あのどれかひとつに 君がいるから
さあ でかけよう ひときれのパン
ナイフ ランプ かばんにつめこんで
父さんが残した 熱い想い
母さんがくれた あのまなざし
地球はまわる きみをかくして
輝く瞳 きらめく^{ともしび} 灯

地球はまわる 君をのせて
いつかきっと出会う ぼくらをのせて
--間奏 8小節--
父さんが残した 熱い想い
母さんがくれた あのまなざし
地球はまわる きみをかくして
輝く瞳 きらめく^{ともしび} 灯
地球はまわる 君をのせて
いつかきっと出会う ぼくらをのせて

■ブラームス（ドイツ）：「ハンガリー舞曲第5番」

ブラームスはハンガリー出身のバイオリニストが弾いたロマ（ジプシー）音楽をもとに、ピアノ連弾の「ハンガリー舞曲集」をまとめました。当時とても人気が出たため、数曲をオーケストラ用に編曲しました。中でも第5番は最もよく演奏されている作品です。荒谷先生もこの曲をたいそう気に入り、好んでアンコールに取り上げていました。